

区連協だより

青葉区連合町内会長協議会

2018.3 No.30



宮城地区まつり



平成29年10月29日

地域共通の 課題に取り組む

青葉区連合町内会長協議会（略称：区連協）は、青葉区内38の地区連合町内会長で組織しています。各地区連合町内会相互の情報交換や行政との意見交換を通して、地域のコミュニティ形成と活性化など、地域に共通する課題に取り組むとともに、関係機関への働きかけを行っています。

定期総会や年3回の定例会、役員会での協議のほか、新任町内会長研修会をはじめ、円滑で充実した自治会運営に向けた各種研修会などを開催しています。

青葉区民まつり



平成29年11月3日

青葉区の概要

■世帯数(戸)	16万 547(2万7688)
■町内会数	510(77) うち区連協加入476(76)
■人 口 (人)	31万1097(7万3172) 男 15万1114(3万5272) 女 15万9983(3万7900)

() は宮城総合支所管内で再掲
人口、世帯数は平成30年2月1日現在（推計人口）
町内会数は平成29年6月1日現在



青葉区連協だより

2018.3 No.30



あいさつ

青葉区連合町内会長協議会 会長 島田 福男



できたことは大変有意義であったと思います。

町内会活動を巡っては、加入率の低下や役員の高齢化等多くの課題があります。このような中、青葉区ではマンション居住者への意識調査が実施され、その内容について本協議会で検討会を開催しました。今後、マンションにおけるコミュニティ形成について青葉区と連携し、取り組みを進めて参りたいと思います。

本協議会では、今後も各地区連合町内会とともに、安全安心な地域づくりを目指して取り組んで参りますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域防災への取り組み

区連協役員改選により今年度から吉澤会長(国見地区連合町内会)、影山会長(錦ヶ丘連合自治会)の2名が防災担当理事に就任しました。

今年度の仙台市総合防災訓練は、青葉区が9月10日に北仙台地区で、宮城総合支所管内が10月1日に作並地区でそれぞれ開催されました。

青葉区については吉澤担当理事が、宮城総合支所管内については影山担当理事がそれぞれ視察を行い、避難所開設・運営において対応すべき事項の再確認等を行いました。

また、区連協総会に仙台市地域防災リーダー(SBL)を担当する危機管理室から講師を招き、仙台市地域防災計

マンションにおける 「コミュニティ形成」に向けて

画の修正について説明していただく場を設けたほか、昨年に引き続き各地区連合町内会長からの質疑や要望を伝える機会を作る等、町内会におけるより良い防災活動への環境づくりに取り組みました。

区連協役員改選により今年度から古山会長(五橋地区連合町内会)がコミュニティ担当理事に就任しました。

昨年8月から9月にかけて青葉区役所が実施したマンション居住者へのコミュニティ形成に関する意識調査について、本調査がスムーズかつ効果的に実施できるよう、コミュニティ担当理事と4地区の連合町内会長(片平・通町・木町

あいさつ

青葉区長 佐藤 良一



青葉区連合町内会長協議会並びに町内会の皆さまには、日頃より仙台市政及び青葉区政の各般にわたり、ご理解、ご協力をいただき深く御礼申し上げます。

昨年は、7月の仙台市長選挙、また10月の衆議院議員総選挙と宮城県知事選挙の同日選挙など、選挙の多い年でありましたが、皆さまには多岐にわたりご尽力いただき、感謝いたします。さて、今年の4月には、仙台市が政令指定都市に移行し、区制を施行して30年目を迎えます。人口減少社会の到来、少子高齢化の進展により、地域が抱える問題がますます顕著になるなか、地域共生社会の構築は喫緊の課題となっております。

青葉区といたしましても、地域の安全安心の確保や地域の元気づくりに向け、皆さまとともに、各種施策に取り組んで参りますので、よろしくお願い申し上げます。

通・上杉)で構成する「マンション居住者意識調査検討会」を開催しました。

また、福島市笹谷地区の町内会関係者からの視察の受け入れを行ったほか、昨年11月に開催された「マンション管理基礎セミナー」(主催:マンション管理支援ネットワークせんだい・みやぎ、参加者:約150名)では、平成27年度に作成した冊子「もっと住みよくもっと安心に」を配布し、コミュニティ形成促進の働き掛けを行いました。

主な事業

◆**新任町内会長研修会**(6月29日、市役所) 新任会長45名が参加。国見地区連合町内会・吉澤会長より、町内会運営事例について講演をいただきました。また、区職員が町内会に関わる制

度について説明しました。

◆**青葉区町内会長研修会**(10月31日、江陽グランドホテル) 322名が参加。「地域包括ケアシステムについて」と題し、東北こども福祉専門学院・大坂副学院長より講演をいただきました。

◆**町内会会員研修会**(12月4日、エル・パーク仙台) 126名が参加。「インターネットに関連する犯罪と対策について」及び、「インターネットに関連する消費者トラブルについて」と題して、それぞれ宮城県警察本部サイバー犯罪対策課と仙台市消費生活センターより講師を招き、開催しました。

◆**連合町内会長移動研修会**(2月7日、作並温泉)「災害医療の拠点 石巻赤十字病院の活動」と題し、石巻赤十字病院・飯沼名誉院長より、震災前後の取り組みについて講演をいただきました。



地域の皆さんと魅力あるまちづくり

貝ヶ森地区連合町内会

会長 大江 英俊

貝ヶ森地区連合町内会は、全体で1400世帯を越え、8町内会それぞれの主体性を尊重し、互いに協力して地域の環境整備や3つの避難所(仙台高校・市民センター・貝森小跡)運営への支援、市民センター、福祉関係団体等と協力した取り組みを行っています。特に、貝ヶ森地区文化祭においては、地域の皆さんの出演・出展、そして近隣の小学校・中学校・高校・大学から吹奏楽・合唱・ダンス・茶席等の参加

をいただき、盛大に開催しております。年々来場者が増え、今年度は、1500名を超えました。また、平成27年3月に閉校した貝森小跡利活用については、「(仮称)歴史的公文書センター(平成32年開設予定)」、「障害福祉サービス事業所(平成31年開設予定)」、「仙台高校運動施設(平成29年度利用開始)」として新たな形で使用されることになっております。高齢化による諸課題等がありますが、地域の皆さんの協力をいただき、住みやすく、魅力あるまちを目指していきたいと思っています。

絆で地域活性を図る

大倉地域連合町内会

会長 菅澤 仁一

大倉地域連合町内会は、4町内会で構成され、総戸数は110戸。マンション一棟分にも満たないような小さな連合町内会ですが、大倉ダムや、定義如来、大倉ふるさとセンター等、多くの市民が訪れる地域です。

大倉地域連合町内会主催・共催の主な行事は、大倉小学校と共催の学区民運動会、大倉地域防災訓練、豊齢者芋煮会、「倉人祭(くらんどさい)」等があり、いずれの行事も大変な盛り上がりがあり、地域の深い絆を感じます。

また、地域内情報提供を目的に地域コミュニティ新聞「月刊倉人(くらんど)」を15年前から発行し、平成29年12月、第173号を発行しました。

この月刊倉人では、地域内の行事、研修会、イベントの告知やその報告をするほか、一ヶ月の行事予定「倉人カレンダー」を設け、大変重宝されています。

また重要な事項については特集を組み、問題の共有を図ったり、解説をして共に考えてきました。

さて、大倉地域も人口減少、高齢化が進み、耕作放棄地が目立ち始めています。一番の特効薬は、若い人の定住と就農者を増やし地域の活力を上げることだと思いますが、様々な制約があり進まな

いのが現状であり、しかしながら、高畑定義線拡幅工事、大倉栗生町内会の「ふるさと農園整備」、定義町内会の「記念樹の森」はじめ他の町内会も独自の事業を模索し地域活性を図っていますので今後の大倉地域が楽しみになってきました。



倉人祭(くらんどさい)での太鼓演奏



貝ヶ森地区文化祭での吹奏楽演奏

平成29年度の主な活動

平成29年

- 4月13日 平成28年度会計監査
- 26日 第1回役員会
- 5月25日 定期総会
- 6月8日 第2回役員会
- 15日 第1回定例会
- 29日 新任町内会長研修会
- 9月14日 第3回役員会
- 28日 第2回定例会

10月31日 町内会長研修会

11月30日 町内会役員永年勤続表彰式(市主催)

12月4日 町内会会員研修会

第3回定例会

区連協だより編集委員会

平成30年

2月7日 移動研修会

3月26日 第4回役員会

地域懇談会

地域懇談会は、地域の様々な問題について、地域と行政が話し合う場です。本年度は、通町、折立、北仙台、中江、北六、上杉、荒巻、台原北部、国見、八幡、桜ヶ丘、川平、小松島、貝ヶ森、中山の15地区で開催しました。



自治会活動等の功績で表彰を受けた
青葉区連協関係の方々を紹介します。

市政功労者表彰

(敬称略)

花沢藏之助(前北仙台地区連合町内会長)
高橋 健一(前北六地区連合町内会長)
島田 福男(川平学区連合町内会長)

町内会役員永年勤続表彰

■町内会長特別表彰(20年以上勤続退任)
▽木町通 荒木喜一郎

▽通町 齋藤貞夫(北田町町内会)
(国分町三丁目友和会)

町内会長勤続20年表彰

▽八幡 遠藤貞雄(広瀬町親和会)

町内会長10年以上勤続退任表彰

▽北六 我妻論(宮町北部町内会)

▽小松島 小島清一(榑木下町内会)

▽台原地区 川晃(釜場町内会)

▽荒巻 松谷彰(荒巻みどり会)
▽木町通 高橋良志男

(北四番丁町内会)

▽通町 千葉邦彦(柏木青葉会)
▽南吉成 沼倉守(南吉成町内会)

町内会長勤続10年表彰

▽上杉 佐藤壽夫(昭和町旭町内会)

▽小松島 岡田達雄(小松島南光会)

▽小松島 佐藤隆志(高松町内会)

▽八幡 後藤潮

(北五十人町地区町友会)

▽八幡 佐々木卿(瀬町むつみ会)

▽国見 吉澤秀晃(国見中央町内会)

町内会役員特別表彰

▽片平 松川廣(北目町会)

▽上杉 竹内玲子(杉山町内会)

▽大倉 早坂登美男(大倉日向町内会)



町内会役員勤続10年表彰

受賞者63名

町内会長5年以上勤続退任表彰

(区長表彰)

受賞者1名



町内会役員永年勤続表彰式(11月30日)

退任会員 お疲れ様でした

平成28年度で退任した会員を紹介し
ます。お疲れ様でした。

濱宏一郎様(東一)

山崎浩之様(中央通)

七井英雄様(上杉)

故 平池稔様(台原北部)

庄子静雄様(広瀬)

笹原喜悦様(作並)

編集後記

平成29年度の区連協だより第30号を
お届けします。原稿を執筆された
方々、編集に携わられた方々に感謝申
上げます。

町内会を取り巻く状況は変化してお
り、課題も多いかと思いますが、記事
で紹介している区連協の活動や各地区
連合町内会の取り組みが皆様の町内会
活動の参考になれば幸いです。

編集委員 袖澤勝義 今野 均
渡邊剛伯 齋藤和平

青葉区連協会員名簿

平成30年
2月1日現在

会長

島田 福男(川平学区連合町内会)

副会長

袖澤 勝義(川前地区連合町内会)

今野 均(片平地区連合町内会)

渡邊 剛伯(通町地区町内会連合会)

総務理事

齋藤 和平(南吉成学区連合町内会)

会計理事

杜本 啓之(中山学区連合町内会)

コミュニティ担当理事

古山 健造(五橋地区連合町内会)

防災担当理事

吉澤 秀晃(国見地区連合町内会)

影山 明彦(錦ヶ丘連合自治会)

会計監事

今野 利正(中江地区町内会連合会)

庄子 隆(落合栗生地区連合町内会)

軍司 啓(折立学区町内会連合会)

会員

三田 恵介(東一番丁連合会)

相澤 博彦(中央通り連合会)

五十嵐善正(東二地区連合町内会)

佐藤 壽夫(上杉地区連合町内会)

足利 允鴻(東六地区連合町内会)

畑林 義美(北六地区連合町内会)

根本 勁(小松島学区町内会連合会)

加藤 幸夫(旭ヶ丘南部連合町内会)

中澤幸一郎(旭ヶ丘町内会連合会)

村上 一彦(台原地区町内会連合会)

渡邊 努(台原東部連合町内会)

菅井 昇(台原北部連合町内会)

土田 建(荒巻地区町内会連合会)

小野寺 彰(北仙台地区連合町内会)

酒井 典雄(桜ヶ丘学区連合町内会)

阿部 邦彦(立町地区町内会連合会)

鈴木 幸夫(木町通学区連合町内会)

後藤 潮(八幡地区町内連合会)

大江 英俊(貝ヶ森地区連合町内会)

東海林時雄(広瀬地区連合町内会)

庄子 晟(上愛子学区連合町内会)

石垣喜美雄(作並小学学区連合町内会)

伊藤 勝衛(大沢小学学区連合町内会)

熊谷 英昭(吉成学区連合町内会)

菅澤 仁一(大倉地域連合町内会)

根本 武久(愛子地区連合町内会)

事務局

青葉区まちづくり推進課内

〒980-8701 仙台市青葉区上杉一丁目5-1

電話 225-7211(内線6131、6133)

FAX 222-7119

ホームページ <http://www.sendai-aoba.jp>

